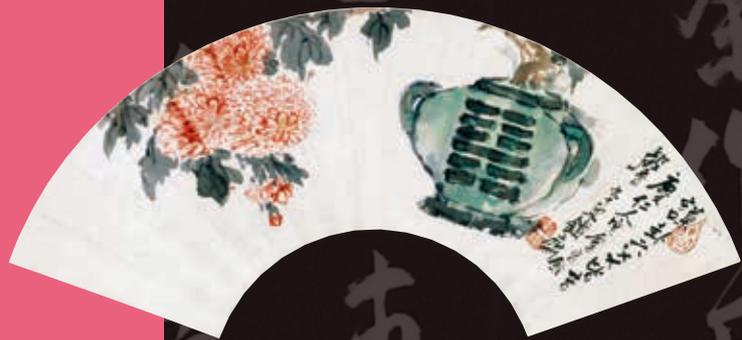


鉄斎美術館開館45周年

TESSAI MUSEUM 45 Years Anniversary



清荒神と鉄斎

2020年
前期：1月5日(日)～2月9日(日)
後期：2月16日(日)～3月24日(火)



鉄斎と皇室技芸員の作家たち

2020年
前期：4月5日(日)～5月10日(日)
後期：5月17日(日)～6月21日(日)

鉄斎美術館は、近代文人画の巨匠・富岡鉄斎と親交を結んだ清荒神清澄寺第37世法主坂本光浄の「宗美一体」の理念とその遺志を継承して、1世紀以上にわたって蒐集されてきた鉄斎作品を広く公開展示しています。第38世法主坂本光聰が昭和50年(1975)に「聖光殿」、第39世法主坂本光謙が平成20年(2008)に別館「史料館」を清荒神清澄寺の境内に開館しました。

清荒神清澄寺所蔵の鉄斎作品ならびに関係資料は、晩年の傑作を中心に約2,000余点を数えます。絵画、書をはじめ、名工の手になる工芸品に鉄斎が絵付けを施した器玩、古画学習のための粉本、交流の証である書簡など多岐にわたり、鉄斎芸術の全貌を知ることができます。

富岡鉄斎(1836～1924)は、京都の法衣商十一屋伝兵衛維叙の次男に生まれました。はじめ学問の道を志し、画は文人の嗜みとして10代後半から学びました。生涯の恩人大田垣蓮月の薫陶を受け、青年期には勤皇思想に傾き国事に奔走しました。大鳥神社などの宮司を勤め、荒廃した神社の復興に尽くしています。明治14年に帰洛後は、学者を自任し京都美術学校で修身を教える一方、京都美術協会と日本南画協会の設立にも加わりました。「万卷の書を読み、万里の路を行く」ことを実践して得た該博な知識により、画壇において独自の地位を確立し、数え89歳で亡くなるまで万余の作品を遺しました。皇室技芸員、帝国美術院会員。



鉄斎の祭礼図

2020年
前期：6月28日(日)～8月2日(日)
後期：8月23日(日)～10月4日(日)



蓮月と鉄斎

2020年
前期：10月11日(日)～11月15日(日)
後期：11月22日(日)～12月22日(火)



鉄斎美術館別館「史料館」(平成30年3月 登録博物館)



鉄斎美術館「聖光殿」(長期休館中)



清荒神清澄寺

鉄斎美術館
TESSAI MUSEUM

別館 史料館



開館 45 周年記念

清荒神と鉄斎

2020 年

前期：1月5日(日)～2月9日(日)

後期：2月16日(日)～3月24日(火)

清荒神清澄寺と富岡鉄斎の縁は、大正時代に遡ります。鉄斎作品に一貫して流れる高潔な精神と豊かな芸術性に心打たれた清澄寺第37世法主坂本光浄は、日夜修法に励む傍ら、鉄斎作品の蒐集と研究に情熱を注ぎました。そして、大正11年(1922)に念願の面談を果たし、最晩年の鉄斎と親交を結びます。本展では、鉄斎美術館開館45周年を記念し、鉄斎から直接贈られた名品、書簡等を通して、清荒神コレクションの礎を紹介します。

開館 45 周年記念

鉄斎と帝室技芸員の作家たち

2020 年

前期：4月5日(日)～5月10日(日)

後期：5月17日(日)～6月21日(日)



帝室技芸員は、明治23年(1890)に設置された帝室(皇室)による美術工芸作家の保護と制作を奨励する顕彰制度です。大正6年(1917)6月、鉄斎は帝室技芸員拜命の栄誉に浴します。儒者を自任してきた鉄斎にとっては思いがけない出来事で、「蝙蝠が門違ひに入来 祝ひの客は市をなすかな」との一首を詠みました。同じ帝室技芸員の竹内栖鳳、幸野楳嶺、並河靖之、諏訪蘇山といった作家との親交を示す作品・資料に焦点をあて、鉄斎と美術界の交流を探ります。



開館 45 周年記念

鉄斎の祭礼図

2020 年

前期：6月28日(日)～8月2日(日)

後期：8月23日(日)～10月4日(日)

幕末の動乱と明治維新による近代化の波は、連綿と続く日本の祭礼や習俗に多大な影響を及ぼしました。敬神崇仏の念に篤い鉄斎は、衰退の一途を辿る社寺、祭礼の実情と向き合い、独自の立場から調査研究することに努めました。なかでも、明治中期、京都太秦の牛祭を、鉄斎が中心となって復興したことは広く知られています。本展では、生まれ育った京都の祇園祭、牛祭などを中心に、日本各地の風俗に取材した作品を紹介します。鉄斎が心を寄せて描いた躍動感あふれる祭礼図をお楽しみください。



開館 45 周年記念

蓮月と鉄斎

2020 年

前期：10月11日(日)～11月15日(日)

後期：11月22日(日)～12月22日(火)

幕末から明治初めの歌人・陶芸家・尼僧として知られる大田垣蓮月(1791～1875)。その慈悲深く謙遜な人柄に接して大きな感化を受けたのが、若き日の鉄斎でした。自詠の和歌を彫りつけた手づくねの茶器などを生活の糧とする蓮月尼の手助けをしながら、鉄斎は歌と書と土の世界に親しまいました。本展では、蓮月が和歌を揮毫し、鉄斎が画を描いた二人の合作を中心に、鉄斎遺愛の蓮月焼もご覧いただけます。

※前期・後期で大幅な展示替えを行います ※展覧会予定は都合により変更する場合があります

| | | | | | |
|---|---|---|--|---|--|
| 1 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4 5:6:7:8:9:10:11 12:13:14:15:16:17:18 19:20:21:22:23:24:25 26:27:28:29:30:31 | 2 日:月:火:水:木:金:土 1 2:3:4:5:6:7:8 9:10:11:12:13:14:15 16:17:18:19:20:21:22 23:24:25:26:27:28:29 | 3 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4:5:6:7 8:9:10:11:12:13:14 15:16:17:18:19:20:21 22:23:24:25:26:27:28 29:30:31 | 4 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4 5:6:7:8:9:10:11 12:13:14:15:16:17:18 19:20:21:22:23:24:25 26:27:28:29:30 | 5 日:月:火:水:木:金:土 1:2 3:4:5:6:7:8:9 10:11:12:13:14:15:16 17:18:19:20:21:22:23 24:25:26:27:28:29:30 | 6 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4:5:6 7:8:9:10:11:12:13 14:15:16:17:18:19:20 21:22:23:24:25:26:27 28:29:30 |
| 7 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4 5:6:7:8:9:10:11 12:13:14:15:16:17:18 19:20:21:22:23:24:25 26:27:28:29:30:31 | 8 日:月:火:水:木:金:土 1 2:3:4:5:6:7:8 9:10:11:12:13:14:15 16:17:18:19:20:21:22 23:24:25:26:27:28:29 | 9 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4:5 6:7:8:9:10:11:12 13:14:15:16:17:18:19 20:21:22:23:24:25:26 27:28:29:30 | 10 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3 4:5:6:7:8:9:10 11:12:13:14:15:16:17 18:19:20:21:22:23:24 25:26:27:28:29:30:31 | 11 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4:5:6:7 8:9:10:11:12:13:14 15:16:17:18:19:20:21 22:23:24:25:26:27:28 29:30 | 12 日:月:火:水:木:金:土 1:2:3:4:5 6:7:8:9:10:11:12 13:14:15:16:17:18:19 20:21:22:23:24:25:26 27:28:29:30:31 |

●清荒神と鉄斎 ●鉄斎と帝室技芸員の作家たち ●鉄斎の祭礼図 ●蓮月と鉄斎 ※白地は休館日です

宝塚市立中央図書館「聖光文庫」との連携事業

鉄斎美術館は昭和50年(1975)の開館以来、「聖光殿」の入館料を美術図書購入基金として宝塚市に寄付してきました。宝塚市立中央図書館内に設けた「聖光文庫」では、豊富な美術図書を収集するほか、鉄斎美術館と聖光文庫の連携事業も企画しています。

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画展

日時：2020年12月初旬～2021年2月中旬
会場：宝塚市立中央図書館聖光文庫 ※入場無料
開室時間：午前10時～午後5時

第9回聖光文庫文化講座

日時：2020年12月初旬
会場：宝塚市立中央図書館2階集会室
※都合により予定は変更する場合があります

【利用案内】

会場：鉄斎美術館別館「史料館」 ※入館無料
開館時間：午前9時30分～午後4時30分
休館日：水曜日、展示替期間、年末年始・夏期休館
※臨時休館する場合があります



清荒神清澄寺

鉄斎美術館

TESSAI MUSEUM

〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷字清浄一丁目 清荒神清澄寺山内
TEL. 0797-84-9600 FAX. 0797-84-6699 http://www.kiyoshikojin.or.jp



[アクセス]

- 阪急電鉄を利用の場合……宝塚線清荒神駅下車、徒歩約15分(タクシー利用の場合は宝塚駅下車)
- JRを利用の場合……宝塚線宝塚駅下車、タクシーで約10分
- 車を利用の場合……国道176号線、宝塚劇場前交差点を北へ約2km約380台駐車可能な清荒神清澄寺の無料駐車場あり

